

多くの人の支援に感謝

城南中 文科大臣優秀教職員表彰

文部科学大臣優秀教職員表彰受賞の報告に訪れた中田善夫校長(中央)。左は田岡実千年市長、右は速水盛康教育長。16日、新宮市役所



表彰式の様子(城南中学校提供)

文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた新宮市立城南中学校の中田善夫校長が16日、新宮市役所を訪れ、田岡実千年市長に経緯を報告した。田岡市長は「先生方が生徒たちのために熱意を持って頑張ってくれた結果。心から感謝しています」と受賞をたたえた。

文部科学省は2006年度から学校教育で教育実践

などに顕著な成果を上げた教職員や同職員組織を審査して決定している。同校は2013、14年度同省委託和歌山県人権教育推進事業を受け、生徒の自尊感情を高めて主体的な活動や学習意欲の向上に取り組み、継続していることが評価された。14日には東京大学安田講堂(東京都文京区)で表彰式が行われた。

・若手に関係なく、生徒のために何が良いのかなどを積極的に議論してくれています」と述べた。

速水教育長は「全国表彰をされる学校が新宮市にあることがうれしくて誇らしい。この受賞を自信にし、前に進んでもらいたい」。

中田校長は「名誉ある賞を頂き、一同感激しています。自分たちだけでなく保護者や運営協議会、かつて本校に勤めていた先生など、多くの方々のご支援を頂いたことを忘れてはいけません。校訓である『正しく、仲良く、明るく』を大事にし、新しいスタートとして今後も一丸となって取り組んでいければ」と話していた。

この日は速水盛康教育長も同席した。中田校長は式の様子を写真で紹介。校内で実施している▽授業研究▽人権教育▽生徒指導の3部会の活動を説明し、「各部長を務める教職員をはじめ、全員が自覚と責任を持って取り組んでくれている。会議などもベテラン

(榮本康人)